



報道関係各位

2017年9月4日  
ダノンジャパン株式会社

**「ダノンネーションズカップ<sup>®</sup> 2018 in JAPAN」開催決定！**  
**“地方予選の復活”と“女子大会の初開催”で規模を拡大！**  
**～国内大会アンバサダーには元サッカー日本代表 前園真聖氏が就任～**

ダノンジャパン株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：ルイス ファリア・エ・マイア）は、U-12の世界一を決めるFIFA公認の国際サッカー大会、ダノンネーションズカップ実行委員会主催の「ダノンネーションズカップ」の日本大会「ダノンネーションズカップ 2018 in JAPAN」を特別協賛することを決定いたしました。



「ダノンネーションズカップ」とは、「より多くの人々に食を通じて健康をお届けする」という企業理念を掲げる世界的な食品企業のダノンが主催する国際サッカー大会です。2000年にスタートした同大会では、元フランス代表のジネディーヌ・ジダン氏がグローバルアンバサダーを務め、2017年大会現在、世界33か国が参加（※1）。各国で国内大会が開催されると、各国の優勝チームが集結する世界大会にて、世界一をかけて戦います。日本も2001年より参加（※2）しており、2012年にポーランドで開催された世界大会に出場したレジスタFCが日本代表として初めて決勝進出を果たし準優勝に輝くと、続く2013年には横浜F・マリノスのプライマリーチームが3位に輝くなど、着実に力を付けてきています。

「ダノンネーションズカップ 2018 in JAPAN」では、より多くの選手に日本代表へのチャンスを提供したいという思いから、2014年大会以来、4年ぶりに地方予選が復活。関東、関西、九州の3つのエリアにて計4会場での予選大会を実施いたします。北関東では、ダノンジャパンが工場を構える群馬県にて実施、九州では、復興支援の一環として、熊本県での予選大会の開催を予定しております。各会場で予選を勝ち抜いた上位4チームに加え、2017年度の国内大会にてベスト8まで勝ち上がった8チーム、また予選大会に参加できなかった8チームを抽選で選出し、計32チームが日本代表の座をかけて本大会で熱い戦いを繰り広げます。また、本大会より初めて女子大会の開催も決定。小学生年代の女子選手にとっては、世界で戦う希少な機会を手に入れることができる唯一の国際大会となります。

また国内大会のアンバサダーとして元サッカー日本代表の前園真聖氏が就任。自身の SNS やブログを通して大会の情報を発信していくほか、地方の会場にも足を運び大会を盛り上げる予定となっております。

なお「ダノンネーションズカップ 2018 in JAPAN」では、2017 年 9 月 4 日(月)から 10 月 4 日(水)の 1 か月間、大会公式 HP(<http://www.danonecup.jp/>)にて、予選大会の出場チームを募集いたします。

(※1)2017 年大会現在、男子チーム 32 チーム、女子チーム 6 チームのうち、女子チームのみ参加国あり。

(※2)日本では、2001 年～2003 年までは国内の選抜チームとして参加。2004 年以降、国内大会で優勝したクラブチームが日本代表として世界大会に出場しています。

## ■大会アンバサダー

### 【プロフィール】

前園真聖 (1973 年 10 月 29 日)

1992 年鹿児島実業高校から Jリーグ・横浜フリューゲルスに入団。

1994 年にはアトランタオリンピックを目指す U-21 日本代表に選出され、

日本代表 U-21 主将として 28 年ぶりとなるオリンピック出場に貢献。

そして 1996 年、アトランタオリンピック本大会では、ブラジルを破る

「マイアミの奇跡」などを演出し、サッカーファンのみならず、広く注目

される事となる。その後数々の有名クラブを渡り歩き、

2005 年 5 月 19 日に引退を表明。現在はサッカー解説者や、メディア出演の他に、

自身の ZONO サッカースクール少年サッカーを主催し、普及活動をしている。



## ■オフィシャル素材について

報道関係者向けプレスリリース、オフィシャル映像、画像、大会ロゴは、下記 URL(Dropbox)にアップデートして

おります。

<https://www.dropbox.com/sh/krsoj3srqkqgizq/AACN5BX7JHn8zK4a7IojdTmha?dl=0>

※「ダノンネーションズカップ」の報道以外での写真使用、および二次使用はご遠慮いただくようお願いいたします。

※写真素材などに関しては、リリースがお手元に届いた貴紙、誌、番組のみの使用とさせていただきます。他紙、誌、番組への素材の供与および掲載、オンエアは固くお断り申し上げます。

※掲載、オンエアなどの予定が決定した場合、大変お手数ですが下記、PR 事務局までご一報いただければ幸いです。

## ■ダノンジャパンについて <http://www.danone.co.jp>

ダノンは 1980 年に「味の素ダノン株式会社」として日本市場に初めて参入し、1992 年に「カルピス味の素ダノン株式会社」を設立しました。2007 年に 100%子会社としてダノン傘下に入り、社名を「ダノンジャパン株式会社」に改めました。

ダノンの日本法人であるダノンジャパン株式会社は、チルド乳製品では「ダノンオイコス」「ダノンデンシア」「ダノンビオ」「ダノンヨーグルト」「プチダノン」「ベビーダノン」、ウォーターでは「エビアン」のようなヘルシーな飲食製品を提供しています。

■ダノンについて [www.danone.com](http://www.danone.com)

ダノンは、世界五大陸 130 カ国で事業展開している飲食料業界のグローバル・リーダーです。「より多くの人々に食を通じて健康をお届けする」という企業理念を掲げ、チルド乳製品(世界第 1 位)、ウォーター(世界第 3 位)、乳幼児向け食品(世界第 2 位)、医療用栄養食(欧州第 1 位)の 4 事業を展開しております。また、事業の成功と社会の発展を両立する「デュアル・プロジェクト」と呼ばれる事業理念のもと、消費者、顧客、仕入れ業者、株主の皆様と、価値観を共有・創造していくことを目指しております。

ダノングループには、国際的に認知度の高いブランド(「アクティビア(日本では「ダノンビオ」として販売)」「アクティメル」「ダノニーノ」「エビアン」「ボルヴィック」「アプタミル」「ニュートリオン」など)や、ローカルブランド(「プロストヴァシキーノ」「アクア」「ボナフォン」「マイゾーン」「カウ・アンド・ゲート」「デュメックス」「ブレディナ」など)があります。

2016 年の売上高は約 2 兆 7000 億円で、その 5 割以上は新興成長市場が占めております。

NYSE ユーロネクスト・パリ証券取引所と、米国預託証券プログラムを通じて、OTCQX に上場しております。「ヴィジオ」「エティベル・サステナビリティ・インデックス」「ダウジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」といった主要な社会的責任投資インデックスに選出されており、2013 年には「ATNI インデックス」で第 1 位に選出されました。

■「ダノンネーションズカップ 2018 in JAPAN」開催概要

大会名称	ダノンネーションズカップ2018 in JAPAN
主催	ダノンネーションズカップ大会実行委員会
特別協賛	ダノンジャパン株式会社
協力・協賛	アディダスジャパン株式会社
大会趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界大会でプレーできる切符を手にする機会を、日本の子どもたちに広く提供する</li> <li>・サッカーを通じて、フェアプレーの精神、チームワーク、他チームとの交流や親睦を図り、健全な心身を育てる場を提供する</li> <li>・子どもたちに社会貢献や国際交流に目を向けてもらう機会を提供する</li> </ul>
大会日程	<p>&lt; 予選大会 &gt; ※男子大会のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪会場予選／2017年11月19日(日)</li> <li>・群馬会場予選／2017年12月3日(日)</li> <li>・埼玉会場予選／2018年1月8日(月・祝)</li> <li>・熊本会場予選／2018年1月21日(日)</li> </ul> <p>&lt; 本大会 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年4月上旬予定</li> </ul>
大会会場	<p>&lt; 予選大会 &gt; ※男子大会のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪会場予選／J-GREEN堺</li> <li>・群馬会場予選／フォーレン・フットボールパーク</li> <li>・埼玉会場予選／レッズランド</li> <li>・熊本会場予選／えがお健康スタジアム</li> </ul> <p>&lt; 本大会 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都近郊</li> </ul>

募集期間	<p>&lt;予選大会&gt; ※男子のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年9月4日(月)～2017年10月14日(水)</li> </ul> <p>&lt;本大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年12月1日(金)～2017年12月31日(日)</li> </ul>
参加チーム数	<p>&lt;予選大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉、大阪会場 24チーム</li> <li>・熊本、群馬 16チーム</li> </ul> <p>※組み合わせは本大会実行委員会にて事前に決定する</p> <p>&lt;本大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子大会 各予選大会上位4チーム×4会場、前年度決勝大会ベスト8チーム、抽選8チーム</li> <li>・女子大会 16チーム</li> </ul> <p>※組み合わせは本大会実行委員会にて事前に決定する</p>
試合形式	<p>&lt;予選大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4チームによるグループリースト戦(1チーム3試合)</li> <li>・8チームによる代表決定戦(1チーム1試合)</li> </ul> <p>&lt;本大会&gt; ※男子大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4チームによるグループリースト戦(1チーム3試合)</li> <li>・決勝トーナメント、チャレンジトーナメント</li> </ul> <p>※各グループ1・2位による決勝トーナメント、各グループ2位3位によるチャレンジトーナメント</p> <p>&lt;本大会&gt; ※女子大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4チームによるグループリースト戦(1チーム3試合)</li> <li>・16チームによるトーナメント戦</li> </ul>
登録人数	<p>1チーム 選手12名+バックアップ4名+スタッフ2名(最大)登録</p> <p>※バックアップ選手4名は、予選大会を勝ち上がり本大会に行く際の変更を可とする</p>
参加費	<p>無料。旅費(宿泊費・交通費等)は、各チーム自己負担。</p>
参加資格	<p>&lt;男子大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度(平成29年度)、公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録した第4種(小学生)のチームで、単一チームでのチーム構成であること。(準加盟を含む)</li> </ul> <p>&lt;女子大会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度(平成29年度)、公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録した第4種(小学生)のチームで、単一チームでのチーム構成であること。(準加盟を含む) ※参加選手がすべて女性であること。</li> <li>・各チーム1チームのエントリーとする。</li> <li>・2006年4月2日以降2007年12月31日までに出生した選手で構成されたチームであること。</li> <li>・選手は、健康で、ルールを遵守でき、かつ保護者の同意のある者とする。</li> <li>・本大会で優勝した場合、2018年秋に開催される予定の世界大会に出場できるチームであること。</li> <li>・ダノンネーションズカップの理念を理解し、大会開催期間内のイベント等への参加を了承し、大会の円滑な運営進行に協力すること。</li> <li>・出場チームおよび選手は、肖像権の使用に承諾したものに限り。</li> <li>・選手はスポーツ傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に必ず加入すること。(ケガをした場合の応急処置は行うが、その後はチームで責任を持つこと)</li> <li>・引率者は当該チームを掌握、指導する責任ある指導者であること。</li> <li>・参加チームおよび選手は、事前に大会趣旨をよく理解した上で参加すること。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会当日の開会式および閉会式には必ず参加すること。</li> </ul>
競技規則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度 公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。</li> <li>・上記ルールに規定されていない事項に関しては、公益財団法人日本サッカー協会発行の最新版サッカー競技規則を準用する。</li> <li>・但し、下記項目においては大会特別ルールを適応する</li> </ul> <p>① 競技時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20分（インターバルなし）</li> <li>・決勝戦：前後半10分間計20分間(ハーフタイム3分)</li> </ul> <p>② 審判：3人制（主審1名・アシスタントレフリー2名）</p>

**<本件に関するお問い合わせ先>**

**「ダノンネーションカップ 2018 in JAPAN」PR 事務局（サニーサイドアップ内）**  
 担当：吉安伸悟（080-3359-7491）、一瀬高志（070-3115-6995）、齊木悠也  
 Tel: (03)-6894-3201 Fax: (03)-5413-3051 Email: dnc\_2018@ssu.co.jp